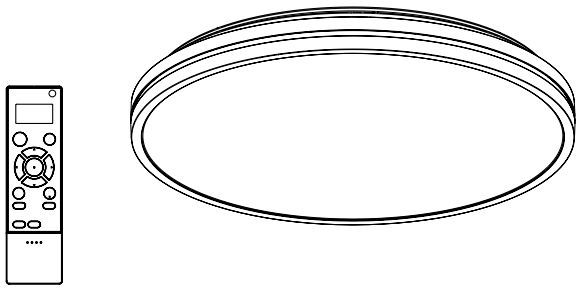
TOSHIBA

ＬＥＤシーリングライト

ＬＥＤ照明器具 （ 家庭用 ）

取扱説明書 保管用



器具形名	
～8畳	NLEH08080E−LC
～12畳	NLEH12080E−LC
～14畳	NLEH14080E−LC

日本国内専用
Use only in Japan

このたびはＬＥＤ照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この商品は、ＮＶＣライティングジャパン株式会社が東芝ライテック株式会社とのライセンス契約のもと取扱っております。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ
工事終了後、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

もくじ

使う前に

安全上のご注意 2
お知らせ 3
各部のなまえと付属品 4
取り付け前の確認 5

使いかた

取り付けかた・取り外しかた 5
リモコンを使う前に 8
チャンネルの設定方法 8
あかりをつける 9
タイマー予約 11
各タイマー機能の競合時の優先について 14

必要な時に

お手入れのしかた 14
故障かな？ と思ったら 15
仕様 15
保証とアフターサービス 16

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。
「表示の説明」は、誤った取り扱いをした時に生じる危害・損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

⚠警告	「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。
⚠注意	「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

図記号の説明

⃠	中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。
●	中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。
△	中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

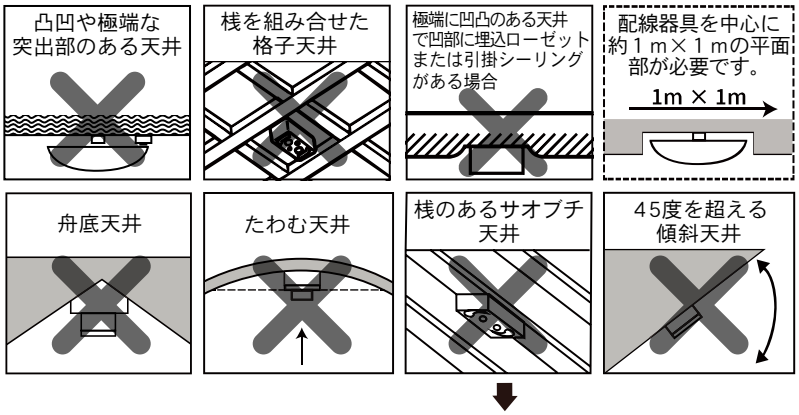
⚠警告

分解禁止

● 分解・修理・改造はしない
（火災・感電・落下してけがの原因）

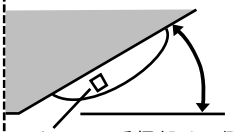
禁止

● 次の場所には取り付けない
（取り付けが確実でない場合、火災・感電・落下してけがの原因）
天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。
◎この器具は天井取り付け専用です。照明器具がガタついたり、簡単に回転したりする場合は、取り付けが不十分です。



配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

45度以下の傾斜天井に取り付ける場合



リモコン受信部は下側
引掛シーリングボディに器具の荷重が加わらないように、別売の木ねじで必ず固定してください。
NVCライティングジャパン（株）製
形名:NLEX90001
（詳しくは7ページをご確認ください）

桟のある竿縁（サオブチ）天井に取り付ける場合は、別売の「竿縁天井アダプター」をご使用ください。ＮＶＣライティングジャパン（株）製
形名:NLEX90000（詳しくは７ページをご確認ください）

● 次の配線器具には取り付けない
（火災・感電・落下してけがの原因）
次の場合は、配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

•破損しているもの



•ケースウェイに取り付けられたもの



•角形シーリングハンガーが取り付けられたもの

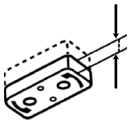
•グラグラしているもの
•取り付けが不十分なもの



•電源端子露出タイプ



•角形・丸形引掛シーリング



•埋込・露出引掛シーリング・配線器具が埋め込まれたもの



● 位相調光器による調光使用はしない
（破損・発煙の原因）

● 紙や布などを器具にかぶせたり、器具の近くに置いたりしない
（火災の原因）

⚠注意

禁止

- 屋外や湿気の多い場所で使用しない
  （火災・感電の原因）
  ◎この器具は非防水です。
- 温度の高い場所では使用しない
  （火災の原因）
  暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは、使用しない
  ◎この器具が使用できる温度は、5℃～ 35℃の範囲です。
- ＬED光源を直視しない
  （目に障害のおそれ）
- 光源部は手で押さえない
  （やけどの原因）

接触禁止

- 点灯中や消灯直後は、器具に触らない
  （やけどの原因）

指 示

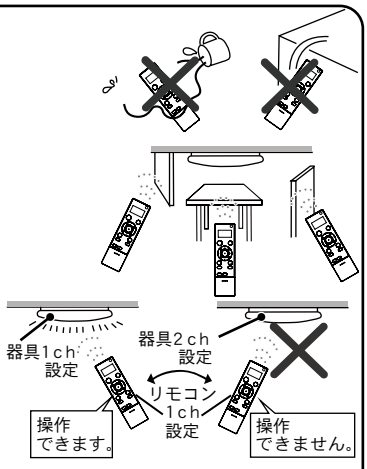
- 交流１00Vの電圧で使用する
  （火災・感電の原因）
- 1年に１回の「安全チェックシート」による自主点検、および３年に１回の工事店などの専門家による点検を実施する
  （点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙・発火・感電の原因）
  ◎「安全チェックシート」は、東芝ライテック(株)のホームページに掲載しています。
- お手入れをする時は電源を切る
  （感電の原因）

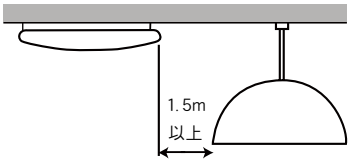
■ ご使用についてのお知らせ

- ＬＥＤ光源は器具に組み込みのため、交換できません。
- ＬＥＤ光源にはバラツキがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに発光色や明るさが異なることがあります。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には耐用年限があります。設置して約8～10年たつと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しているため、点検・交換をおすすめします。
  ※使用条件は周囲温度 30℃、1日 10 時間点灯、年間 3000時間点灯。（ＪＩＳ Ｃ 8105−1解説による）
- 周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
- アダプターは専用（付属）のものを使用してください。専用のもの以外を使用すると、破損する場合があります。
- 必ず壁スイッチのある部屋でご使用ください。
- 器具を長時間使用しない時は、壁スイッチを切ってください。
  リモコンで消灯していても瞬時停電などにより点灯してしまうことがあり、不在中、長時間点灯したままといった事態もあります。
- １個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り換わらない場合があります。
- 照明器具を取り外した時に、天井や内装材の材質、使用環境などにより、スポンジの跡がついたり、変色する場合があります。
- 照明器具を取り外した時に、スポンジと天井の摩擦力が低下して、回ってしまう場合があります。
- 酸、アルカリ、硫黄などの腐食性雰囲気のところ（温泉地など）では、使用しないでください。故障の原因となります。

■ リモコンについてのお知らせ

- リモコンは当社の照明器具専用です。テレビなど他の機器には使用できません。
- リモコンは照明器具の壁スイッチがＯＮの時のみ切り換えできます。
- リモコンはリモコン送信部を照明器具に向けて操作してください。
- リモコンで消灯した場合は、約 0.9W以下の電力を消費します。（マイコンを使用しているためわずかな電流が流れます）長時間使わない時は、壁スイッチを切ってください。
- リモコンを落としたり、水をかけたり、踏みつけたりしないでください。
  故障の原因となります。
- 照明器具とリモコンの間に、信号をさえぎるものがある場合は、照明器具が動作しないことがあります。その場合はさえぎるものを避けて、リモコンを操作してください。
- 天井、壁、床の色や材質によって、操作距離が短くなる場合があります。
- リモコンの送信部と照明器具の受信部は、よごれると動作しにくくなります。よごれたら乾いた布で拭いてください。また、電池が消耗すると動作しにくくなりますので、その場合は新しい電池と交換してください。（→４ページ）
- 照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器などを使用すると、リモコンが正常に動作しないことがあります。
- 点灯直後や全光点灯時、調光時などに、リモコンで切り換えにくいことがあります。その場合は、しばらくしてから切り換えてください。
- リモコンで消灯した後に停電が発生した場合、全光点灯などになることがあります。
- ２台の照明器具を一つのリモコンで操作する場合は、照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルを合わせて操作してください。（→8ページ）
- 蛍光灯器具が取り付けられた部屋で使用する場合は、蛍光灯器具から１.５m以上離して取り付けてください。
- 設定したタイマーのプログラムを実行させるのにリモコンの信号が届く範囲に設置してください。

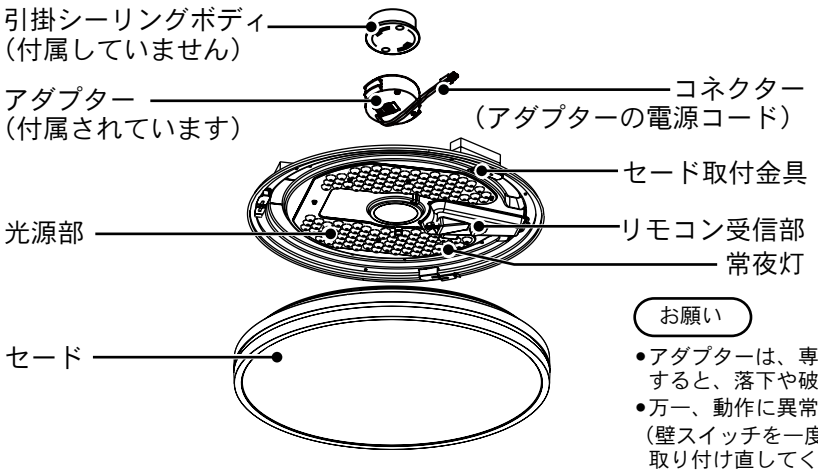




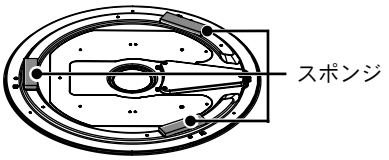
各部のなまえと付属品

お買い上げの商品と取扱説明書に記載したイラストは異なることがあります。

照明器具・リモコン



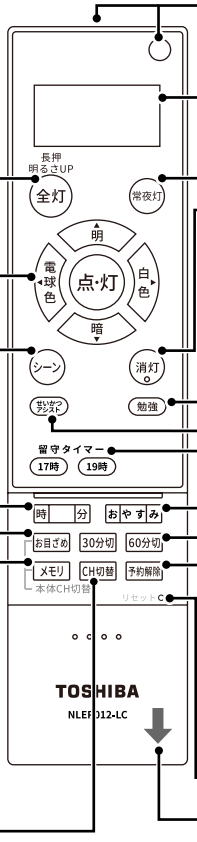
照明器具本体の裏面に付いているスポンジ（3カ所）は、取り外さないでください。
本体の回転防止のために必要です。



お願い

- アダプターは、専用（付属）のものを使用してください。 専用のもの以外を使用すると、落下や破損する場合があります。
- 万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。（壁スイッチを一度切るか、壁スイッチがない場合は、電源コネクタを一度外し、取り付け直してください）

（NLER012−LC）



全灯（→9ページ）
全光点灯します。長押しすると、明るさがアップして点灯します。

点灯（→9ページ）
「点灯」ボタンに記憶された明るさと色で点灯します。
工場出荷時は、全灯の約70%の明るさが記憶されています。

明・暗（→10ページ）
明るさを調整します。

電球色・白色（→10ページ）
光色を調整します。電球色〜昼光色

シーン（→9、10ページ）
「シーン」ボタンに記憶させた明るさと色で点灯します。
工場出荷時は、全灯の約50%の明るさが記憶されています。

時・分（→8、11、12ページ）
時刻表示（時・分）が進みます。

お目ざめ（→12ページ）
お目ざめアシストのタイマーを設定します。

メモリ（→8、10、12ページ）
明るさと色のメモリ（記憶）や、時刻設定をします。

チャンネル切換（→8ページ）
器具のチャンネルを選択します。

LED送信部
操作する時は、ここを照明器具へ向けてください。

表示部

常夜灯（→9ページ）
常夜灯（LED）が点灯します。

消灯（→9ページ）
照明を消灯させます。

勉強（→9ページ）
勉強モードに切り換えます。

せいかつアシスト（→9ページ）
おやすみアシストとお目ざめアシストのプログラムを同時に起動します。

留守タイマー（→13ページ）
17時または19時の二つモードを選択します。

おやすみ（→11、12ページ）
おやすみアシストのタイマーを設定します。

30分／60分おやすみタイマー（→13ページ）
30分/60分後に照明を消灯させます。

予約解除（→14ページ）
予約を取り消します。

リセット

ふたを開けた状態
矢印の方向へスライドさせて、ふたを開けます。

■ リモコン表示部

（説明のため、全部を表示しています。実際にはこの表示にはなりません）



電池残量表示
電池の残りが少なくなると表示されます。表示されたら、2本とも新しい乾電池に交換してください。

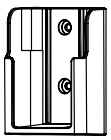
時計表示
現在時刻が表示されます。予約内容を確認した場合は、予約時刻が表示されます。

CH表示

残り時間表示
30分／60分おやすみタイマー設定時に、照明が消えるまでの残り時間が表示されます。

タイマー予約表示
タイマーを設定した場合に表示されます。

● リモコンホルダー



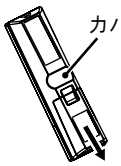
● 壁ホルダー取付用木ねじ（2本）



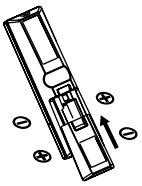
■ 乾電池の入れかた

● 単4形乾電池を2本ご使用ください。

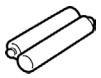
1 裏面のカバーを押しながらスライドする



2 表示に合わせて極性＋−を間違えないように入れて、カバーを閉める



● 単4形乾電池（2本）



※ 動作確認用です。

お願い

- 乾電池を交換する時は、必ず同時に2本とも新しいものに交換してください。動作不良の原因となります。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を外してください。液漏れなどでリモコンを傷める原因となります。

お知らせ

- 乾電池の寿命の目安は、1日10回使用した場合で約9カ月です。

取り付け前の確認

天井の配線器具の確認

天井に右図の引掛シーリングボディが付いていれば、
取り付けられます。

右図以外の引掛シーリングボディの場合、または引掛シーリングボディが設置されていない場合は、取り付けられません。
電気店・工事店にご相談ください。
配線器具などの工事は、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。

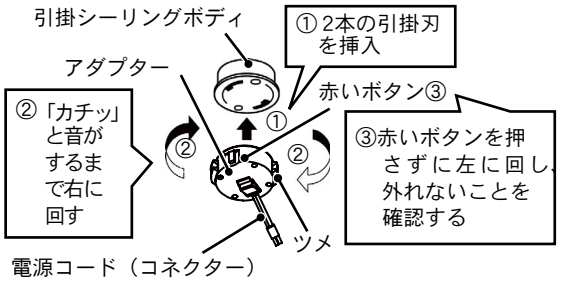
JIS C 8310 シーリングローゼットに記載の引掛シーリングボディに適応しています。	
天井からの出しろが 22mmの引掛シーリングボディ	天井からの出しろが 11mmの引掛シーリングボディ
 角形・丸形引掛シーリングボディ	 埋込引掛シーリングボディ

取り付けかた

器具の取り付け手順　…安全のため、電源を切った状態で取り付けてください

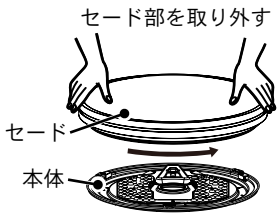
1 引掛シーリングボディにアダプターを取り付ける

① アダプターの2本の引掛刃を引掛シーリングボディに挿入する
② 「カチッ」と音がするまで右に回す
③ 赤いボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認する



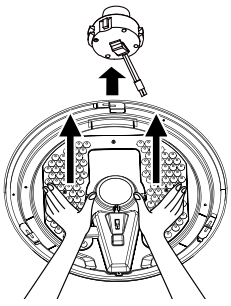
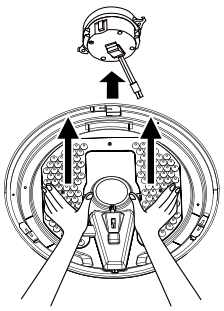
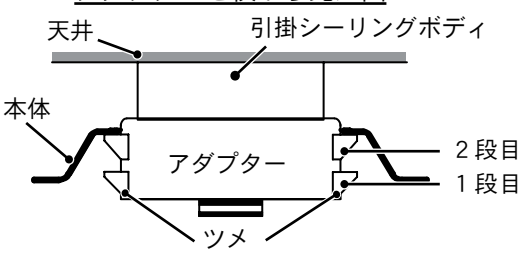
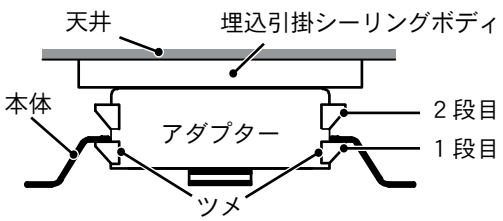
2 本体を取り付ける

① 本体とセードはあらかじめ取り付けられた状態になっています。
はじめに、セード部を持ち、「カチッ」と音がするまで左に回してセードを取り外してください。
② 本体を取り付ける



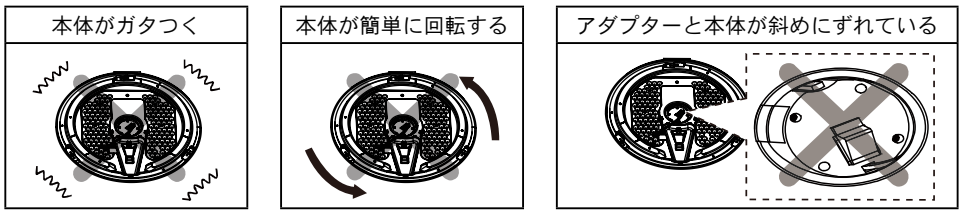
⚠警告

- 手順に従って正しく取り付けてください。器具が落下してけがの原因となります。
- 光源部は支える程度で、強く押さないでください。破損の原因となります。
- 本体は必ず両手で支えて押し上げてください。器具が落下してけがの原因となります。
- 本体の側面を持って押し上げないでください。破損の原因となります。

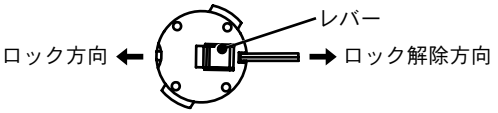
天井からの出しろが22mmの引掛シーリングボディの場合	天井からの出しろが11mmの引掛シーリングボディの場合
 角形・丸形引掛シーリングボディ	 埋込引掛シーリングボディ
電源コードを本体の中央の穴に通してください。 「カチッカチッ」と2回音がするまで本体を押し上げてください。	電源コードを本体の中央の穴に通してください。 「カチッ」と１回音がするまで本体を押し上げてください。
	
アダプターを横から見た図 	アダプターを横から見た図 
● 2回押し上げて、アダプターのツメを金属の段に取り付けてください。	● １回押し上げて、アダプターのツメを金属の段に取り付けてください。

取り付けかた（つづき）

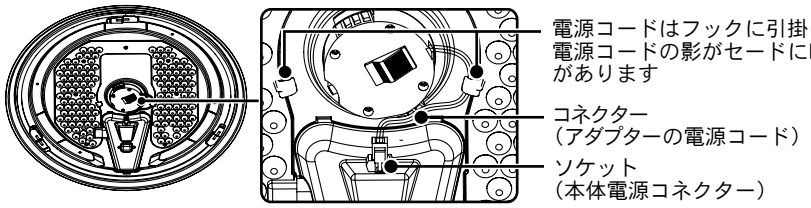
③ 本体の取り付け状態を確認する
- 右図の場合は再度取り付け作業を行い、取り付け状態を確認してください。

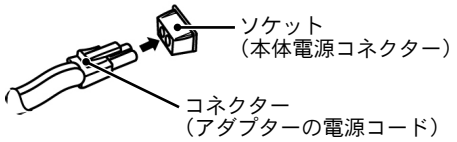


④ アダプターをロックする
- アダプターのレバーを「カチッ」と音がするまで、ロック方向へスライドして、アダプターをロックしてください。



3 コネクターをソケットに差し込み、抜けないことを確認する





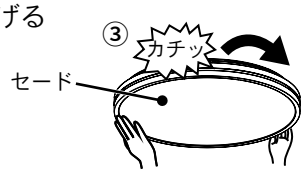
4 セードを取り付ける

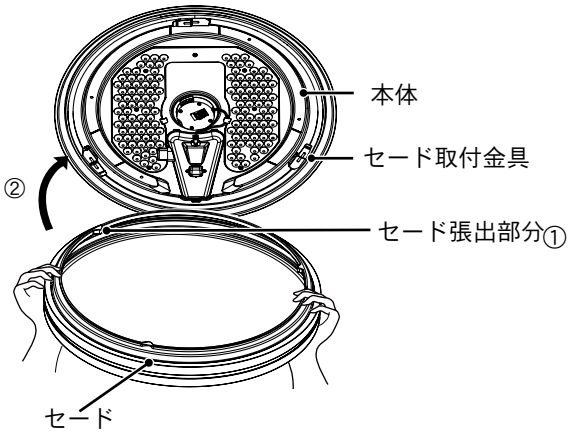
① セードの張出部分を、セード取付金具とセード取付金具の間に合わせる

② 両手でセードを本体に水平に押し上げる

③「カチッ」と音がするまで、セードを右に回す

④ セードを軽く下に引っ張って、外れないことを確認する



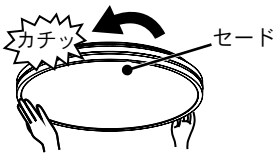


⚠警告
- コネクターを差し込んだ後に、本体を回転させないでください。コネクターが外れて、発熱・発火の原因となります。
- すべてのセード取付金具にセードが取り付けられたことを確認してください。取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

取り外しかた

器具の取り外し手順　…安全のため、電源を切った状態で取り外してください

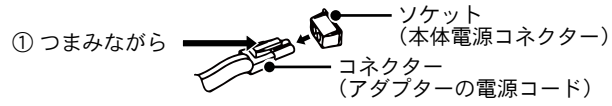
1 「カチッ」と音がするまでセードを左に回し、取り外す

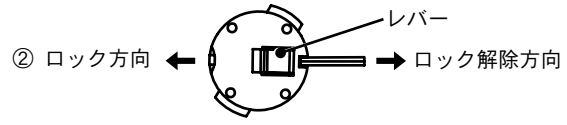


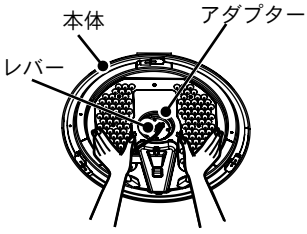
2 本体を取り外す

① コネクターをつまみながら、ソケットから引き抜く

② 両手で本体を支えながら、アダプターのレバーをロック解除方向にスライドさせて本体を外す



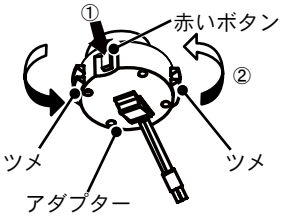




⚠警告
- 本体を必ず両手で支えながら、外してください。本体が落下してけがの原因となります。

3 アダプターを取り外す

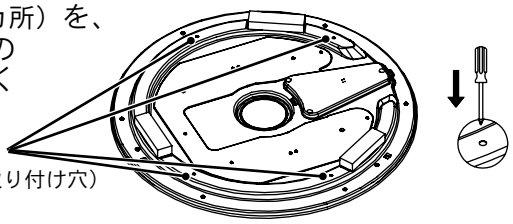
アダプターの側面にある赤いロックボタン①を押しながらアダプターを左に回す②



本体が安定しない場合や傾斜天井（45度以下）に取り付ける場合（別売:NLEX90001）

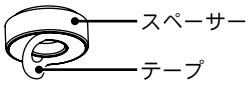
別売のスペーサー（４個）と木ねじ（４本）を使用して固定します。

1 本体のノックアウト（４カ所）を、本体の天井面からプラスのドライバーなどで打ち抜く

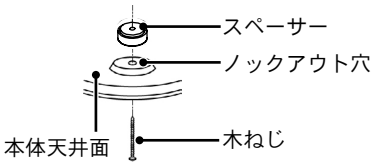


※機種によって本体天井面の形は違うことがあります。

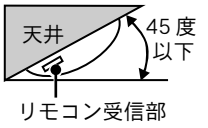
2 スペーサーのテープをはがし、手順**1**のノックアウト部分に貼り付ける



3 アダプターに本体を取り付けてから、木ねじで本体を固定する（４カ所）



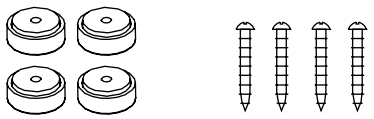
リモコン受信部側が傾斜方向の下側に位置するように、取り付けてください。



⚠警告

- 引掛シーリングボディに照明器具の荷重が加わらないように、本体を木ねじで必ず固定してください。落下してけがの原因となります。

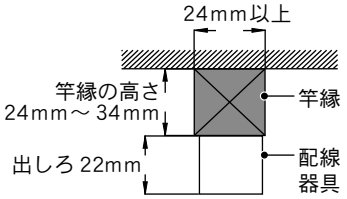
スペーサー・木ねじセット
NVCライティングジャパン（株）製
形名：NLEX90001



桟のある竿縁（サオブチ）天井に取り付ける場合（別売：NLEX90000）

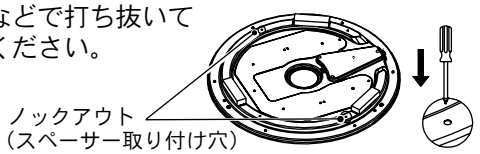
別売のスペーサー（２個）を木ねじ（２本）とスポンジ（３個）を使用して固定します。

1 竿縁の高さを確認する



2 本体に取り付け穴をあける

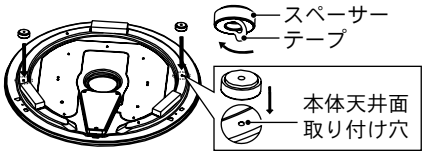
本体のノックアウト(2カ所)を、本体の天井面からプラスのドライバーなどで打ち抜いてください。



※機種によって本体天井面の形は違うことがあります。

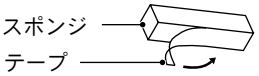
3 スペーサーを貼り付ける

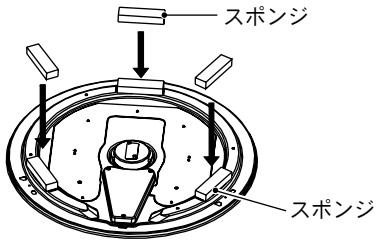
スペーサー（２個）のテープをはがし、手順**2**で打ち抜いたノックアウト部分に貼り付けてください。



4 スポンジの貼り付け

スポンジの粘着面のテープをはがして、本体天井面にあるスポンジ（３カ所）と方向を合わせて貼り付けてください。





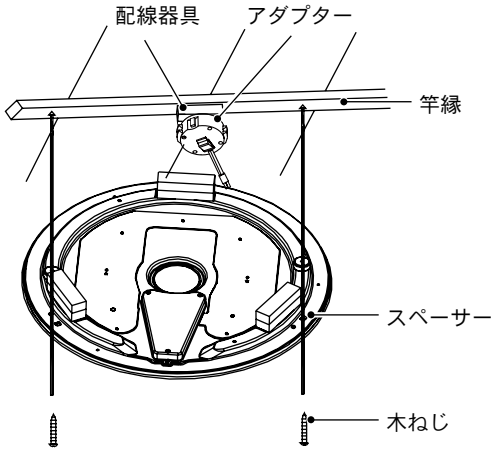
5 照明器具本体の取り付け

① 照明器具の取扱説明書に従って、配線器具にアダプターを取り付けてください。

② 取り付け穴と竿縁の方向を合わせ、アダプターに本体を取り付けてください。
- 取り付け後、スポンジ（３個）は天井にあたるようにしてください。

③ 取り付け穴と竿縁の方向を合わせ、照明器具本体を木ねじ（２本）で竿縁に固定してください。

④ 電気接続方法・セードの取り付けかたは、照明器具の取扱説明書に従ってください。



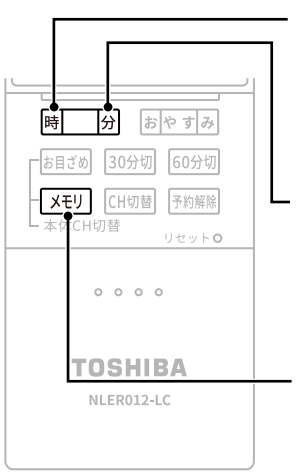
⚠警告

- 取り付ける時は、必ず木ねじ２本で竿縁にねじ止めしてください。落下によるけがの原因となります。

リモコンを使う前に

現在時刻の設定　…タイマー予約（→11、12、13ページ）を使うために

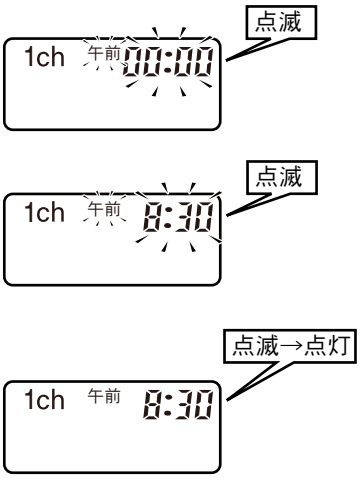
■ お買い上げ時や電池を交換した時



1 「時」ボタンを繰り返し押して、時刻を合わせる
- 時刻表示と「午前/午後」が点滅します。
- 押すたびに１時間単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。

2 「分」ボタンを繰り返し押して、分を合わせる
- 時刻表示と「午前/午後」が点滅します。
- 押すたびに１分単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。

3 「メモリ」ボタンを押す（設定完了）
- 時刻表示と「午前/午後」が点滅から点灯に変わります。



■ 時刻を変更する時

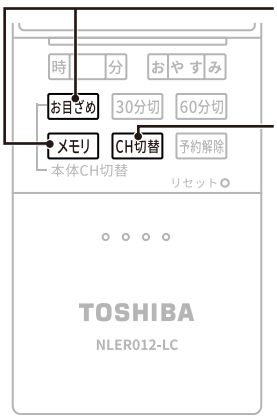
「時」と「メモリ」ボタンを同時に押した後、上記の手順1～3で変更する

チャンネルの設定方法

チャンネルの合わせかた　…同一の照明器具を2台使用する場合

お買い上げ時(工場出荷時)は、照明器具・リモコンのチャンネルは「CH1」に設定してあります。

■ 照明器具とリモコンのチャンネルを「CH2」にする場合

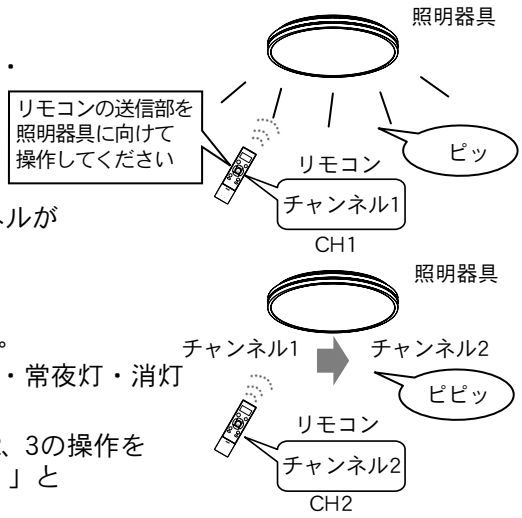


1 リモコンで照明器具が操作できるか確認する
- リモコンのCH表示が「CH1」で、全灯・点灯・常夜灯・消灯等の操作ができれば、照明器具のチャンネルは「CH1」の状態です。

2 「メモリ」を押しながら「お目ざめ」を押す
- 「ピピッ」と音が鳴って、照明器具のチャンネルが「CH2」に変更されます。

3 「CH切替」ボタンを押す
- リモコンのCH表示が「CH2」に変更されます。
- リモコンのCH表示が「CH2」で、全灯・点灯・常夜灯・消灯等の操作ができることを確認してください。
- 再度設定を「CH1」に変更する場合は、手順 2、3の操作を繰り返すごとにチャンネルは「 1→ 2→ 1・・・」と変更されます。

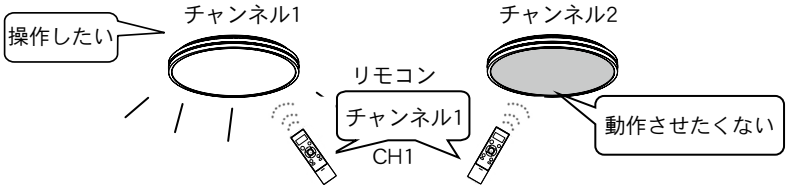
※チャンネル「CH2」から「CH1」に変更する場合は「ピッ」と音が鳴ります。



■ ２台の照明器具を一つのリモコンで個別に操作する場合

- ２台のうち1台の照明器具を手順1～3までの操作で照明器具のチャンネルを「CH2」にしてください。

※ 照明器具が2台設置されていて、それぞれの本体チャンネルを「CH1」と「CH2」にする場合、1台の照明器具の壁スイッチはOFFにしてから、手順1 ～ 3を操作してください。



あかりをつける

壁スイッチで操作

■ 点灯・消灯する



前回と同じ点灯状態で点灯します。

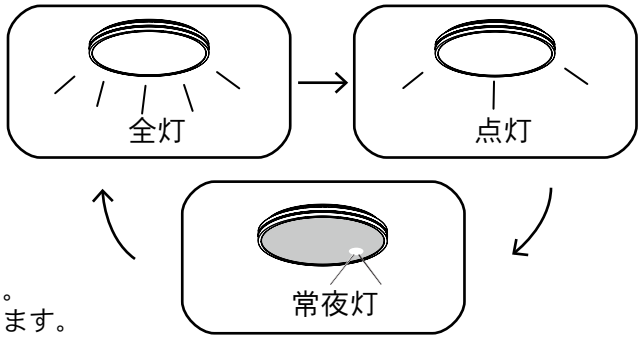


消灯します。
点灯状態（明るさ）が記憶されます。

■ 点灯状態を切り換える

●壁スイッチを1秒以内にＯＦＦ⇔ＯＮすると、点灯状態が以下のとおりに切り換わります。



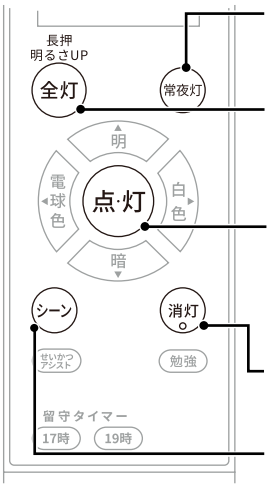


● 一つの壁スイッチで２台以上の照明器具を操作しないでください。
同時に切り換わらない場合があります。

お知らせ
- 壁スイッチを「OFF」にする前にリモコンで消灯した場合は、再び壁スイッチで「ON」にすると、常夜灯が点灯します。
- 壁スイッチで切り換えて常夜灯を点灯した場合は、リモコンで設定した常夜灯の明るさで点灯します。

リモコンで操作

リモコンは照明器具の壁スイッチがONの時に使うことができます。



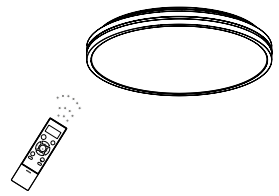
■ 常夜灯が点灯します
●調整した常夜灯の明るさで点灯します。（→10ページ）

■ 全光点灯します
●消灯した状態からは、ゆっくり点灯します。
●長押しすると、明るさがアップして点灯します。

■ 点灯します
●点灯ボタンに記憶させた明るさと色で点灯します。
「点灯」ボタンに記憶させる方法は、
「明るさと色のメモリ」の項をご覧ください。（→11ページ）

■ 消灯します
●点灯した状態からは、ゆっくり消灯します。

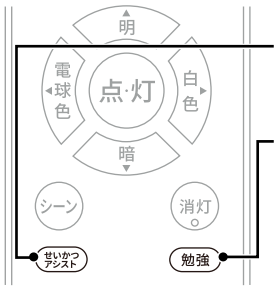
■ シーンを選びます
●「シーン」ボタンに記憶させた明るさと色で点灯します。
（→10ページ）



お願い
- リモコンの送信部を照明器具に向けて操作してください。

モードを選ぶ

リモコンは照明器具の壁スイッチがＯＮの時に使うことができます。



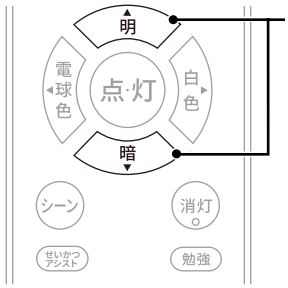
■ せいかつアシストを押す
●おやすみアシストとお目ざめアシストのプログラムを同時に起動します。
おやすみアシストについて（→11、12ページ）／お目ざめアシストについて（→12ページ）

■ 勉強（昼光色）
● 文字がくっきり見え、勉強や読書の時におすすめです。

あかりをつける(つづき)

明るさの調整

点灯は100%～約5%、常夜灯は6段階の明るさの調整ができます。



■ 照明が点灯している状態で、「明」または「暗」ボタンを押す

- 1回押すと、1段ずつ明るさが変化します。
- 押したままにすると、連続して調整できます。※1
- 1回ずつ押して、明るさが上限・下限に達し、これ以上の調整ができないお知らせとして「ピピッ」と音が鳴ります。※2

※1 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

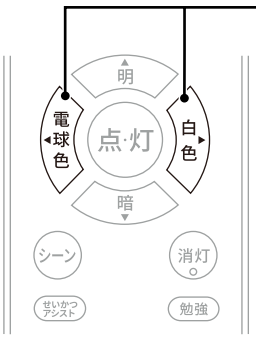
※2 「明」または「暗」を押したままにすると、それぞれの明るさ上限・下限のお知らせとして「ピッ」と音が鳴ります。

光　色	明るさの段階
昼白色（全灯）	20段階（約5%～100%）
電球色	15段階（約10%～約55%）
昼光色	16段階（約15%～約100%）
常夜灯	6段階
勉強	16段階

お知らせ
- 調整できる明るさの段階は、左表の通りになります。
- 常夜灯の明るさは、常夜灯が点灯した状態で調整してください。調整した明るさは、メモリ（記憶）されます。
- 消灯状態で「明」ボタンを押すと下限の明るさで点灯します。

色の調整

照明の色を涼しげな白色やあたたかみのある電球色に変えることができます。



■ 「白色」または「電球色」ボタンを押す

- 1回押すと、1段階ずつ電球色、または白色に近づきます。（光色の段階：21段階）
- 押したままにすると、色が連続して変化します。※1
- 1回ずつ押して、色が昼光色・電球色に達し、これ以上の調整ができないお知らせとして「ピピッ」と音が鳴ります。※2

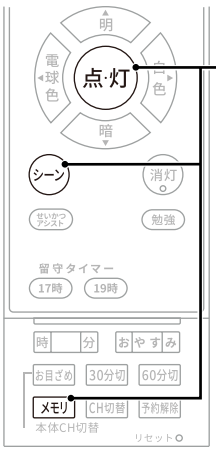
※1 冬季など周囲の温度が低い場合、点灯直後は連続して調整できないことがあります。その場合は、1回ずつ押して調整してください。

※2 「白色」または「電球色」ボタンを押したままにすると、白色・電球色に達し、これ以上の調整ができないお知らせとして「ピッ」と音が鳴ります。

お知らせ
- 常夜灯の場合は、「白色」「電球色」ボタンを押しても色の調整はできません。

明るさと色のメモリ　…調光・調色状態を記憶させるために

お好みに調整した照明の明るさと色を「点灯」・「シーン」ボタンにメモリ（記憶）させることができます。



■ メモリしたい明るさと色で点灯し「メモリ」ボタンを押しながら、「点灯」ボタンもしくは「シーン」ボタンのどちらかを押す

- 「ピーッ」と音が鳴って、現在の調光・調色状態がメモリされます。
- すでにメモリした設定を変更する場合は、同じ手順を繰り返してください。

お知らせ
- 工場出荷時は、以下に設定してあります。
  点灯：全灯の約70%の明るさ
  シーン：全灯の約50%の明るさ

タイマー予約

事前の確認　…タイマーを正しく動作させるために

■ リモコンの現在時刻を設定してください。（→8 ページ）

■ 壁スイッチがＯＦＦの場合は、タイマーは動作しません。

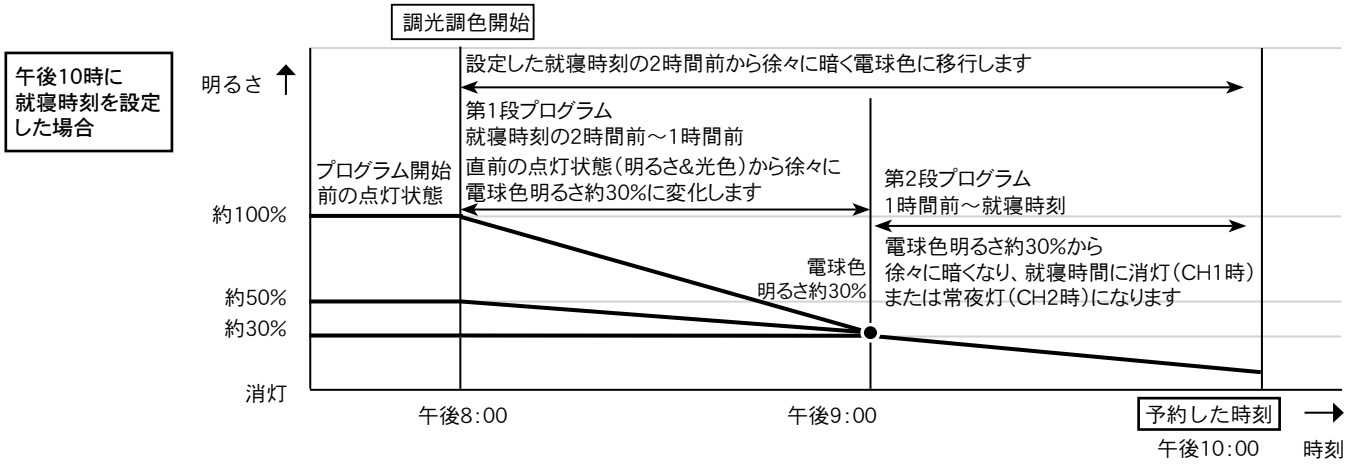
■ リモコンと照明器具の距離が離れすぎて、リモコンの信号が届かない場合はタイマーは動作しません。
送信部を照明器具へ向けてリモコンを置き、操作ができることを確認してください。

■ 直射日光の当たる場所やストーブ、ファンヒーターの吹き出し口近くにリモコンを置かないでください。

おやすみアシストのタイマー設定のしかた
…設定した就寝時刻にゆっくり消灯または常夜灯になります

設定した就寝時刻の約2時間前から、直前の点灯状態（明るさ&光色）を起点に、徐々に暗く電球色に移行し、
睡眠するまでの最適な光の環境を整えます。

詳細は、下記をご覧ください。



第1段のプログラム実行中に、明るさや光色などを変更した場合、変更した点灯状態（明るさ&光色）は、設定した就寝時間の1時間前まで継続し、第二段のプログラムに移行します。

第2段のプログラム中（就寝時間の1時間前から）明るさや光色などを変更した場合は、プログラムは停止し変更状態が維持されます。
なお、おやすみアシスト解除しなければ、翌日自動復帰します。

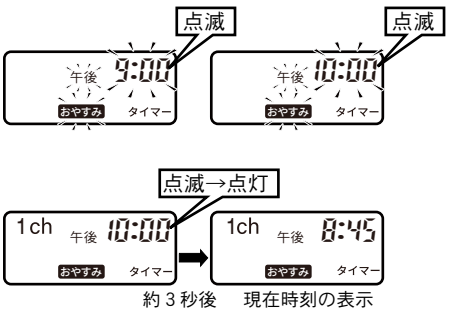
予約解除のしかたは14ページをご覧ください。



1 「おやすみ」ボタンを押す
- お買い上げ時は、「午後10:00」に設定されています。

2 「時」と「分」ボタンを押して、就寝時刻（消灯または常夜灯になる）を設定する。
- 「時」ボタンを押すたびに1時間単位で進みます。
- 「分」ボタンを押すたびに1分単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。

3 「メモリ」（または「おやすみ」）ボタンを押す
- 「おやすみ」が画面に表示されたら予約完了です。
- 予約を解除するまで、設定した時刻で毎日消灯（または常夜灯）になります。



お知らせ
- おやすみタイマーのプログラム開始前の状態が、消灯または常夜灯の場合は、プログラム開始時間（設定した就寝時刻の2時間前）になってもプログラムは開始しません。プログラム開始時間から就寝1時間1分前までに点灯した場合、第2段のプログラムが開始となります。
- おやすみタイマー実行中に、30分切／60分切をONにすると、30分切／60分切タイマーが作動し、おやすみタイマーは一時停止となります。翌日は自動復帰します。
- 設定したおやすみタイマー（就寝時刻）と、実際の消灯（または常夜灯）になる時刻に多少の誤差が生じる場合があります。

タイマー予約(つづき)

おやすみアシストのタイマー設定のしかた (つづき)
…設定した就寝時刻にゆっくり消灯または常夜灯になります

4 直前に就寝時刻を設定する場合

- 現時刻から2 時間以上後の設定を推奨します。

例) 現時刻午後7時→就寝時刻を午後9時30分で設定:第1段プログラム→第2段プログラムが実行。
現時刻午後7時→就寝時刻を午後8時30分で設定:午後7時から午後7時30分まで、現状の点灯状態を維持→午後8時から第2段プログラム実行。

- 現時刻から1時間未満での設定の場合は、当日はプログラムは起動せず、翌日から起動します。

例) 現時刻午後7時→就寝時刻を午後7時50分設定:現状の点灯状態を維持したまま、当日はプログラムは実行しません。翌日、就寝時刻の2時間前からプログラム実行。

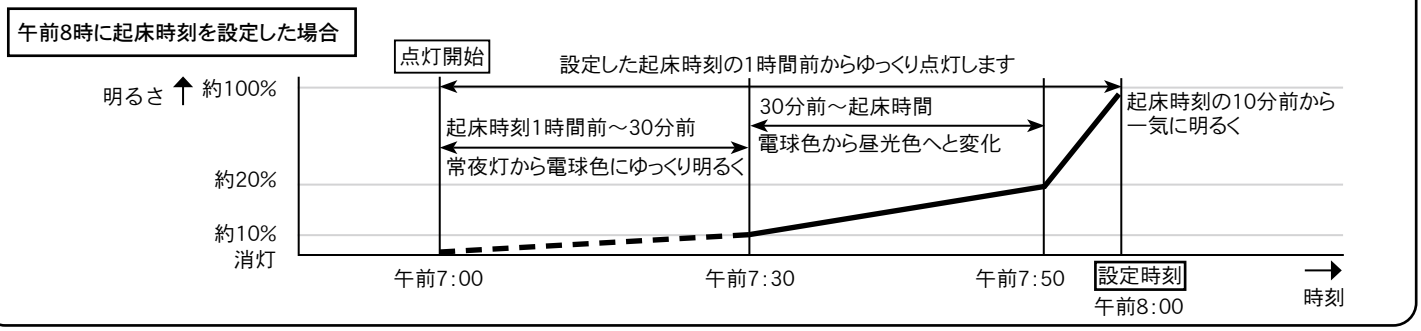
5 チャンネルの設定によって、おやすみタイマーで消灯するか常夜灯にするかを選ぶことができます

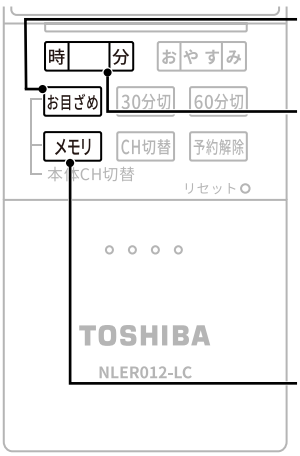
お買い上げ時は、本体・リモコンが「CH1」に設定されています。チャンネル設定しかたは、8ページ「チャンネルの合わせかた」をご覧ください。

- 消灯にする場合:「CH1」
- 常夜灯にする場合:「CH2」

お目ざめアシストのタイマー設定のしかた
…設定した起床時刻の1時間前から、常夜灯～昼光色約100%の明るさまで徐々に明るくなります

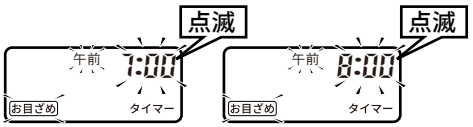
設定した起床時刻の約1時間前から常夜灯が点灯し始めます。始めの約30分間は常夜灯から電球色へ徐々に変化し、
以降は電球色から昼光色へと少しずつ明るくなり、起床時刻の10分前から一気に昼光色約100%の明るさで点灯します。





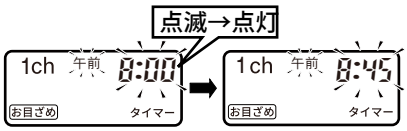
1 「お目ざめ」ボタンを押す

- お買い上げ時は、「午前7: 00」に設定されています。



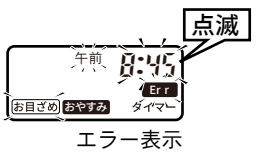
2 「時」と「分」ボタンを押して、点灯させたい時刻を設定する

- 「時」ボタンを押すたびに1時間単位で進みます。
- 「分」ボタンを押すたびに1分単位で進みます。
- 押したままにすると、表示が早送りされます。



約 3 秒後 現在時刻の表示

- おやすみアシストのプログラム実行時間にお目ざめの起床時刻の設定はできません。設定しようとするとエラー表示がでます。



エラー表示

3 「メモリ」(または「お目ざめ」)ボタンを押す

- 「お目ざめ」が画面に表示されたら予約完了です。
- 予約を解除するまで、設定した時刻で毎日、点灯します。

お知らせ
- お目ざめタイマーは設定した起床時刻の直前の状態が、消灯および常夜灯の時のみ動作します。
- お目ざめタイマー実行中、調光調色や点灯、シーンなどの操作を実施した場合、お目ざめタイマーは一時停止となり、翌日は自動復帰します。
- おやすみタイマーを先に設定してから、お目ざめタイマーを設定することを推奨します。
お目ざめタイマーを先に設定した後に、おやすみタイマーをお目ざめアシストのプログラム時間と重ねて設定した場合、おやすみタイマーが優先され、最初に設定されていたお目ざめタイマーは、液晶表示が消え、プログラム停止となり、代わりにおやすみタイマーが液晶表示され、プログラムONとなります。お目ざめタイマーの設定を別の時刻に設定するか、おやすみタイマーの設定時刻を変更してからお目ざめタイマーの再設定をおこなってください。

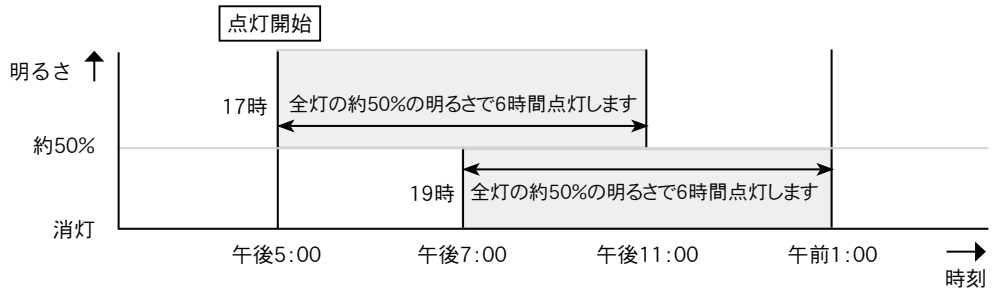
タイマー予約(つづき)

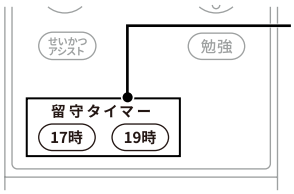
留守タイマーの設定のしかた

留守中でも、決まった時刻に自動で点灯／消灯することで、在宅しているように見せることができます。
※住宅侵入や盗難を阻止する機能ではありません。

17時または19時から全灯の約50%の明るさで点灯し、6時間後に消灯または常夜灯になります。

17時／19時留守タイマーを設定した場合



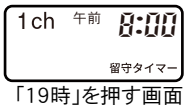


1 「17時」または「19時」ボタンを押して、点灯させたい時刻を選びます。

- 「17時」ボタンを押すと、「留守」が画面に表示されたら予約完了です。
- 「19時」ボタンを押すと、「留守タイマー」が画面に表示されたら予約完了です。
- 予約を解除するまで、17時または19時で毎日留守タイマー点灯します。
- 季節やお客様の状況にあわせて、「17時」または「19時」どちらかをお選び下さい。



「17時」を押す画面



「19時」を押す画面

2 チャンネルの設定によって、留守タイマーで消灯するか常夜灯にするかを選ぶことができます。

お買い上げ時は、本体・リモコンが「CH1」に設定されています。チャンネル設定しかたは、8 ページ「チャンネルの合わせかた」をご覧ください。

- 消灯にする場合:「CH1」
- 常夜灯にする場合:「CH2」

お知らせ
- 17時モードと19時モードはいずれか一方のみ選択・実行可能です。最新の操作で選択したモードに従って動作します。
- 選択した時刻(17時または19時)前が消灯および常夜灯の時のみ動作します。
- 留守タイマーを実行中に、点灯ボタン(点灯・全灯・シーン・常夜灯・消灯など)を操作すると、当日の留守タイマーの実行は中止となり、翌日に自動復帰します。
- 留守タイマーON中に「せいかつアシスト」「おやすみ」「お目ざめ」ボタンを押しONにすると、留守タイマーは停止となり、翌日も自動復帰しません。

30分／60分おやすみタイマー予約のしかた …約30分または約60分後にゆっくり消灯、または常夜灯になります



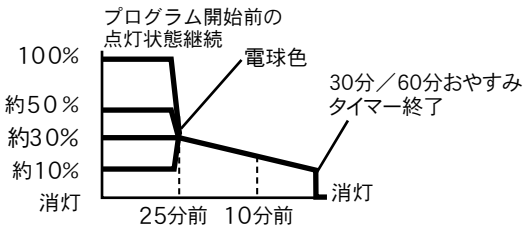
■「30分切」または「60分切」ボタンを押す

- 「30分切」ボタンを押すと「ピピッ」と2回音が鳴り、約30分後に消灯します。
- 「60分切」ボタンを押すと「ピピピッ」と3回音が鳴り、約60分後に消灯します。

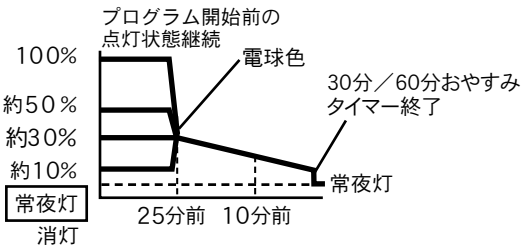
お知らせ
- 「30分切」と「60分切」はいずれか一方のみ選択・実行可能です。最新の操作で選択したモードに従って動作します。
- 「30分切」と「60分切」タイマー実行中に点灯ボタン(点灯・全灯・シーン・常夜灯・消灯など)を操作すると、「30分切」と「60分切」タイマーの実行は中止となります。

チャンネル設定によって消灯または常夜灯点灯が選べます。
タイマー終了の約25分前に、電球色に変わりながら少しずつ暗くなります。
25分より前の時間帯は直前の点灯状態(明るさ&光色)が継続します。

消灯にする場合 CH1(チャンネル1)



常夜灯にする場合 CH2(チャンネル2)



各タイマー機能の競合時の優先について

各タイマー機能に関しての注意
せいかつアシスト（おやすみアシスト&お目ざめアシスト）、留守タイマー、30分切／60分切

1. 「せいかつアシスト」、「おやすみ」、「お目ざめ」のプログラム時間と30分切／60分切が重なった場合、30分切／60分切が優先され、「せいかつアシスト」、「おやすみ」、「お目ざめ」プログラムは停止し、翌日は自動復帰となります。

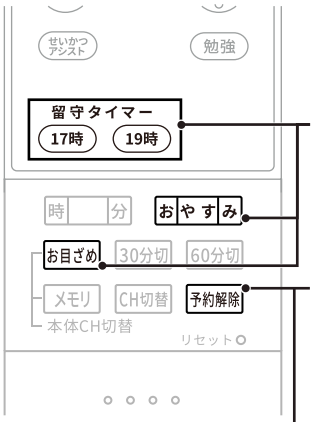
2. 「せいかつアシスト」「おやすみ」「お目ざめ」と「留守タイマー」は、同時に設定できません。いずれかが設定されている状態でもう一方を設定すると、先に設定されていたタイマーは解除され、翌日も自動復帰しません。

3. 留守タイマーと30分切／60分切が重なった場合、30分切／60分切が優先され、留守タイマーは停止し、翌日は自動復帰となります。

4. おやすみタイマーとお目ざめタイマーがプログラム作動時間も含めて、重なった場合は、おやすみタイマーが優先されます。

予約の確認・解除・変更のしかた …せいかつアシスト・留守タイマー・おやすみ・お目ざめの場合

液晶に「おやすみ」「お目ざめ」「留守」「留守タイマー」のどれかが表示されていることを確認してください。



■ 予約内容を確認する
- 「おやすみ」「お目ざめ」のどれかを押すと、設定した時刻が約3秒間表示された後、現在時刻の表示に戻ります。
- 「17時」液晶表示：留守／「19時」液晶表示：留守タイマー

■ 予約内容を解除する
- 「おやすみ」「お目ざめ」「留守」「留守タイマー」を個別に解除する場合は、解除したいボタンを長押しすると表示が消え予約が解除されます。
- 「おやすみ」「お目ざめ」を同時に解除する場合は「せいかつアシスト」ボタンを長押しすると表示が消え、予約が解除されます。
- 全ての予約を解除する場合は、「予約解除」ボタンを押すと、表示が消え、予約が解除されます。

■ 予約した設定時刻を変更する
- 「予約解除」ボタンを押して予約を解除してから、11、12、13ページの手順で設定し直す。
- 一度解除しないと、予約時刻の変更はできません。

お手入れのしかた

いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとを目安に照明器具のお掃除をしてください

⚠注意
- お手入れをする時は、壁スイッチを切ってください。感電の原因となります。
- シンナー、ベンジンなどの薬品を使ったり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。

■ 照明器具
- ホコリや虫などは、中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。

■ リモコン
- 送信部のよごれは、乾いた布で拭き取ってください。よごれたままにすると、動作しにくくなります。

故障かな？ と思ったら

■ こんなときは故障ではありません

- 冬季など周囲の温度が低い時は、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生したりすることがあります。
- 点灯中や消灯直後、「ピシ、ピシ」「ポツ、ポツ」という音がすることがあります。プラスチックが伸縮し、摩擦音が生じるためです。
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 照明器具を取り外した時に、スポンジと天井の摩擦力が低下して、回ってしまう場合があります。
- 照明器具交換の目安は、使用環境によって異なりますが、約８～１０年が目安です。
- 停電などで明るさが切り換わったり、切り換えができなくなったりすることがあります。その場合は、壁スイッチなどで一度消灯すると正常な動作に戻ります。長時間使わない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- 周囲の温度が高くなると、明るさが下がることがあります。
- リモコンからの信号を照明器具が受信した時に、常夜灯がちらつく場合があります。
- 調光時、照明器具の発光面端部に明暗ができることがあります。
- リモコンの操作音にはバラツキがあり、同一の器具形名においても音量が異なる場合があります。

■ 次の点をお調べください

現　象	考えられる原因	処　置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンに電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。（→4 ページ）
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	チャンネルを合わせてください。（→8 ページ）
	壁スイッチがOFF になっている。	壁スイッチをONにしてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。（→4 ページ）
照明が約 5 秒間隔で昼白色の全灯→昼光色→電球色→昼光色の下限→昼白色の全灯を繰り返す。	工場検査モード（デモモード）になっている。	「電球色」「消灯」「メモリ」ボタンを、同時に約 3 秒間押したままにしてください。 「ピーッ」と鳴って通常動作に戻ります。

仕様

器　具	定格電源電圧	電源周波数	待機電力
～8畳	AC100V	50/60Hz共用	0.85W
～12 畳	AC100V	50/60Hz共用	0.85W
～14 畳	AC100V	50/60Hz共用	0.85W

形　名	器具光束（ｌｍ）※1	定格消費電力（W）※2	固有ｴﾈﾙｷﾞｰ消費効率（lm/W）	光源色※3	調色機能※4
NLEH08080E−LC	4299	全灯: 34.6 (明るさアップ: 45.5)	124.2	昼白色	あり
NLEH12080E−LC	5499	全灯: 44.3 (明るさアップ: 58.3)	124.1	昼白色	あり
NLEH14080E−LC	6099	全灯: 49.0 (明るさアップ: 64.4)	124.4	昼白色	あり

※1 器具光束値は、主（全灯・全光時）に使用される光源色の最も高い光束値を表しています。
※2 定格消費電力は、主（全灯・全光時）に使用される光源色の最も高い定格消費電力値を表しています。
※3 光源色は、JIS Z 9112（2019）の規定に準じています。
※4 調色時は器具光束、定格消費電力、固有エネルギー消費効率が変わります。

TOSHIBA

ＬＥＤ シーリング・ペンダント保証書

形　名		
★お客様	お名前	ふりがな 様
	ご住所	
	電話	
保証期間	本体、ＬＥＤ器具の点灯装置　5年 セード、グローブ、リモコン送信器　1年	★お買い上げ日 年　月　日から
★ご販売店	住所・店名 電話	

NVCライティングジャパン株式会社
〒１１０－００１６ 東京都台東区台東３丁目１６番地５号

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料交換をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、保証書をご準備の上、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで無料交換をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報の取扱いについて

1. 本書にご記入いただいた住所などの情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
2. 弊社から交換を委託している会社などに必要なお客様の情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および弊社と同様の個人情報保護規定を遵守させますので、ご了承ください。

■ 保証について

- 電池などの消耗品は対象外といたします。
- 24時間連続使用など、1日20 時間以上の長時間使用の場合は、保証期間の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料交換をさせていただきます。

■ 交換を依頼される時

- 保証期間中は保証書をご準備の上、お客様ご相談センターへお問い合わせください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- アフターサービスについてご不明な点並びに交換に関するご相談は、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
- 器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
- 故障した製品は弊社で引き取らせていただきます。

■ 保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には免責になります。
   （１） 当社発行の取扱説明書や本体貼付ラベル等の指示に従わない使用や不当な修理・改造で生じた故障及び損傷。
   （２） お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下などによる故障及び損傷。
   （３） 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、塩害、ガス害（酸、硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
   （４） 保証書のご提示がない場合。
   （５） 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （６） 一般家庭以外（例えば業務用や車両、船舶など）に使用された場合の故障及び損傷。
   （７） ご使用による器具のキズ、汚れ、及び自然劣化。
   （８） 各部材の経時変化による外観の劣化やそれに伴う照明機能の低下、故障及び損傷。
   （９） 施工上の不備に起因する故障や不具合。
   （10） 日本国内以外での使用による故障及び損傷。
   （11） 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷。
   （12） 故障が発生した商品を回収できない場合。
2. 出張交換を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

■ 製品について

- 本体の保有期間
  弊社は、この照明器具の本体製造打ち切り後6年保有しています。本体には、同等機能を有する代替品を含みます。

お取り扱い･お手入れについてご不明な点は
お客様ご相談センターへお問い合わせください。

日本国内専用
Use only in Japan

ＮＶＣライティングジャパン株式会社お客様ご相談センター

0120-363-383（通話料：無料）
受付時間：土・日・祝日を除く
平日9:00～17:00

- お客様からご提供いただいた個人情報は、交換やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

この製品は､日本国内用に設計されているため海外では使用できません｡また､海外でのアフターサービスもできません｡
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

■お客様メモ

購入年月日　　年　　月　　日

ＮＶＣライティングジャパン株式会社　〒110−0016東京都台東区台東3丁目16番地5号

V114-1